

2009.8.9を忘れない! ありがとうボランティア!

災害ボランティア感謝の集い2010

昨年8月に兵庫県西北部を襲った豪雨災害は、宍粟市において未曾有の大災害となりました。災害直後から約2週間にわたり1,712名のみなさんがボランティアとして宍粟市に駆けつけていただき、炎天下、住家の泥だしや家財の運び出しなどを行っていただきました。この活動は、多くの被災者を励まし、生活再建にむけた大きな支援となりました。本当にありがとうございました。

あれから1年。被災地では復興に向けた工事や活動が引き続き行われています。昨年8月、災害ボランティアセンターを立ち上げた社協として、このたび、「災害ボランティア感謝の集い2010」を企画しました。あの時、駆けつけていただいたボランティアの皆さんや被災者の皆さんに集まっていただき、災害ボランティア活動と地域づくりについて、語り合いたいと思います。ぜひともご参加下さい。

日 時 8月22日(日) 午後1時～午後4時
会 場 宍粟市一宮保健福祉センターホール

- 開会行事
- 映像で振り返る ～兵庫県西北部豪雨災害と災害ボランティア活動2週間～
- シンポジウム「人・つながり、そして地域力」

～災害ボランティア活動と地域づくりを考える～

被災者代表・災害ボランティア代表・宍粟市社協職員などシンポジストを予定

コーディネーター:(有)コラボねっと取締役・中央共募企画推進委員会専門部会委員

NPOさくらネット代表理事 石井 布紀子さん

- 懇談会
- 閉会行事



116グループに助成!!

宍粟市社協 ボランティア活動助成金

7月12日(月)助成金交付審査会が行われ、市内で活動している116のボランティアグループに交付が決定しました。
(上限15,000円)

本部登録: 3グループ
山 崎: 33グループ
一 宮: 37グループ
波 賀: 22グループ
千 種: 21グループ

116グループ 1,735,000円交付

※この助成金はみなさまからお寄せいただいた善意銀行を活用し、ボランティアグループが安定的かつ継続的に活動を行うことを支援するために交付します。

ボランティアセンター日誌

7月24日(土) 猛暑の中、盛会! ちくさボランティアまつり



より多くの人に「ボランティア活動について知ってもらおう」と、エーガイヤちくさのオープンと同時に始まった、このボランティアまつりも今年で10回目。千種ボランティア連絡会と社協の共催で町内・外の19グループが参加し、趣向を凝らした体験コーナーが催され、約200人が来場。

子どもも大人も、体験を通じ、「楽しくボランティア体験できてよかった」と感想を語った。今日の体験をきっかけに、ボランティア活動に興味を持ってほしいと思う。

千種支部 小原志のぶ

読者の
感想より

先日総合病院の玄関で、病院ボランティアが親切にしておられる姿を見てほほえましく思いました。(一宮町 女性)

こんなに
社協です!!